

国際政治

172

国際政治研究の先端 10

日本国際政治学会編

米国の東アジア戦略と沖縄返還交渉	野添文彬
国際連盟保健機関の創設	山越裕太
日韓国交正常化交渉における日本政府の政策理論の原点	金恩貞
権威主義体制下の単一政党優位と選挙前連合の形成	今井真士
一九五〇—七〇年代初頭フランスの旧仏領インドシナ外交の展開	鳥潟優子
コンストラクティヴィズムにおける「規範の衝突」	阿部悠貴
スウェーデンにおける「移民の安全保障化」	清水謙
中国の対外援助外交	渡辺紫乃
国際政治理論から見た日本のリアリスト	土山實男
グローバル化と民主的政治変動	飯田敬輔
<hr/>	
<書評論文>	
移行期正義の発展と多様なアプローチ	杉山知子
朴正熙研究のさらなる発展とその普遍的意味	木宮正史
<hr/>	
<書評>	
神田豊隆著 『冷戦構造の変容と日本の対中外交』	佐橋亮
大井孝著 『欧州の国際関係 1919—1946』	片岡貞治
百瀬宏著 『小国外交のリアリズム』	林忠行
太田昌克著 『日米「核密約」の全貌』	植村秀樹

2013年2月刊